



# ワーグナー 《ニーベルングの指環》のコスモロジー (全5回)

新国立劇場 《ヴァルキューレ》(10月) 《ジークフリート》(2017年6月)  
ウィーン国立歌劇場 《ヴァルキューレ》(11月)  
ザルツブルク・イースター音楽祭 in japan 《ラインの黄金》(11月)  
東京・春・音楽祭 《神々の黄昏》(2017年4月)  
びわ湖ホール 《ラインの黄金》(2017年3月)  
愛知祝祭管弦楽団 《ラインの黄金》(9月) 《ヴァルキューレ》(2017年6月)

日本中で今、リヒャルト・ワーグナーの舞台祝祭劇《ニーベルングの指環》四部作の公演が目白押し！

このワーグナー豊穣の秋に東工大リベラルアーツ研究教育院がお届けする  
リング・ワールドへの扉！

講師：山崎太郎(東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授)

- 第1回：10月 6日(木) 《ラインの黄金》 — 神々の人間喜劇  
第2回：10月13日(木) 《ヴァルキューレ》 — ヴェルズングの悲劇と未来への布石  
第3回：10月26日(水) ライトモチーフ — ワグナーの音楽技法  
第4回：11月16日(水) 《ジークフリート》 — 森と世界のトポロジー  
第5回：11月24日(木) 《神々の黄昏》 — 末世の諸相～救済のパラドクス  
※時間はいずれも17時半開場、18時～21時

場所：東京工業大学大岡山キャンパス 西5号館W541号室(定員269名)

対象：本学学生・教職員・一般

受講料その他：東工大生および東工大教職員は無料(要：身分証明書提示)。

一般の方は1回につき1000円(当日徴収) ※初回には5回シリーズ券(4000円)も販売。

事前申し込み不要：当日そのままいらしていただいても入場は可能ですが、おおよその人数把握のため、下記の問い合わせアドレスに簡単に受講希望の日にち、氏名(人数)を明記して送っていただくと、主催者としてはありがたく、またお席・配布資料の用意も確実にできると存じます。申込みがあった時点で、メールにて確認の返信をいたします。

問い合わせ先：ila2016@ila.titech.ac.jp

今年の秋から来年にかけて、日本では新国立劇場のプロダクション(《ヴァルキューレ》《ジークフリート》)、東京・春・音楽祭(《神々の黄昏》)、ウィーン国立歌劇場(《ヴァルキューレ》)やザルツブルク・イースター音楽祭(《ラインの黄金》)による来日公演をはじめ、リヒャルト・ワーグナーの四部作《ニーベルングの指環》の上演が目白押し！公演の予習のため、また作品をより広く、深く知るための機会として、本学リベラルアーツ研究教育院教授でワーグナーの専門家でもある山崎太郎氏による連続講演会をご案内します。

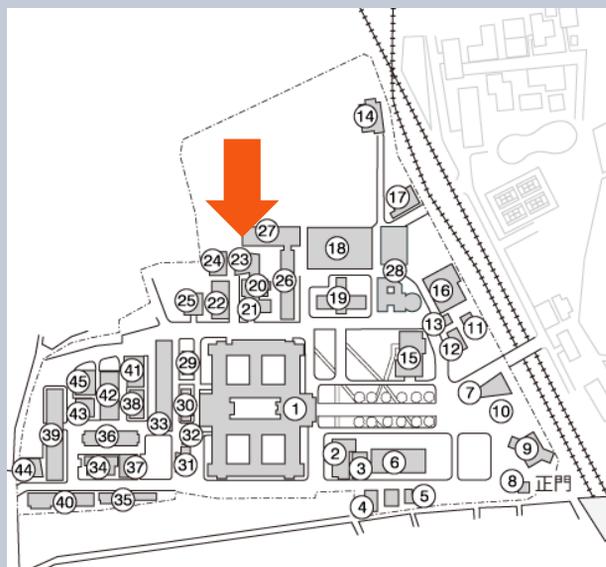
## 講師より一言：

本学で私が受け持っている2年生向けの授業『オペラへの招待』の特別番外編！今年の11月に著書『《ニーベルングの指環》教養講座——読む・聴く・観る！ リング・ワールドへの扉』(アルテスパブリッシング)を出版いたしますが、本公開講座ではそれに先立ち、その内容を噛み砕いて、パワーポイントによる図解、音楽や映像も交えながら紹介します。入門講座の形態を重んじて、わかりやすい説明を心がけながらも、かなり深く踏み込んだ話もいたしますので、ワーグナー初心者から筋金入りのワグネリアンまで、広くお楽しみいただけます。

全5回のシリーズ講演会ですが、1回1回の内容にはある程度完結性を持たせますので、個別の聴講も歓迎いたします。

まずはぜひとも、一度ご来場を！

リベラルアーツ研究教育院ホームページ：<http://educ.titech.ac.jp/ila/>



場所：大岡山キャンパス西5号館W541号室  
東急大井町線・目黒線 大岡山駅下車 徒歩7分  
右地図内23番の建物 4階（入口は3階です）